

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 7年 2月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら東神奈川 教室

保護者等数(児童数) 32 回収数 30 割合 93 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3	1	3	当日の活動スペースや先生の人数は無理のない印象を受けました	安定して運営ができるように、利用者の人数と状況に応じた職員配置を心がけています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	2	1	4	丁寧で先生に会えるのを楽しみにしている。同じ先生が長く働いてくれると尚よいです	より専門性を発揮できるよう環境整備を行います
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1	1	8		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	3	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24	1	1	1	いろいろなプログラムがあり楽しく参加している公園にも連れて行って感謝している	日替わりプログラムを実施していますが継続性が必要な内容については定期的に取り入れるようにしています
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	4	5	13		教室において、地域の小学生との関わりを取れる機会を計画中です
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	3	0	1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	1	0	0	丁寧な総評をもらっているのがありがたい普段から子供の様子を共有できている	送迎時やシステムでのサービス提供記録を活用してお子さんの様子をお伝えしています
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	7	0	0	相談に対してアドバイスをもらえるので嬉しい	希望者のみの対応となっているので、次年度は面談の等の支援する機会を作れるようにします
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	19	3		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	4	0	7		些細なことでもご心配なことがあれば早急な対応を心がけております
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	4	0	1		HUGシステムを導入いたしました。運用を通してより充実した環境を整えます
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	4	2	2		HUGシステムを導入いたしました。SNSなども活用して活動内容を周知できるよう心がけます
14 個人情報に十分注意しているか	23	1	0	3	別利用者の書類が連絡帳袋に入っていたことがあった。	教室として個人情報への意識を高めて、ダブルチェックを徹底していきます	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	0	0	4	訓練によりいろいろ身についている	整備したマニュアルについては教室内に掲示します
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	0	1	3		月に一度実施している避難訓練の様子などを周知いたします。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25	1	1	0	学校に行きたくない日も、教室に行きたいという日が時々あります。／新しい経験を通じて成長を感じる	
	18 事業所の支援に満足しているか	26	1	0	0	先生方に良くしていただいているおかげで楽しく通えています／家族の要望に答えてくれて感謝している	

357 44 32 53

73%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 20日

事業所名 こぱんはうすくら 東神奈川教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	1		
	2	職員の配置数は適切である	9	1		人手不足にならないよう計画的な採用計画をたてております
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	2	コミュニケーションアプリを活用して、業務改善について日々取り組んでいます	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	0	全職員に回覧し、教室のサービス向上に努めています	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10	0	公開しております	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1	教室内で症例検討を実施いたしました。他にも職員間における伝え方の研修など、必要に応じて実施しています	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10	0		
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10	0		評価バッテリー導入を検討しています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	0	5領域に沿ったプログラムを日替わりで実施できるようチームで立案しています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	0	人気プログラムや再評価が必要なプログラムについては繰り返し実施するが、他は新鮮なプログラムを用意しています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	1	放課後のみの利用と、終日利用については支援時間に合わせて内容を設定しています	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	10	0		保育士・児童指導員を中心に集団活動、専門職を中心に個別活動を計画・実践しています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	0		AMIに充分な時間を使ってMTGを実施しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	2	送迎などで時間が取れない場合にはコミュニケーションツールを活用して共有しています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	記録をHUGシステムに蓄積できるよう検討中です	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10	0	利用状況や発達状況に応じて主に利用頻度の調整を保護者とするように心がけています	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	9	1		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10	0	すべての小学校と良好な関係を築いています。児童の情報交換につきましても管理者・児発管が定期的に対応できるようにしています	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10	0		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	10	0	送迎時や必要に応じて電話などで情報共有を行っています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	6		卒業生などとの関わりは出来ているのですが現時点では、放課後児童クラブへの参加を促すことしか出来ていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	10	0		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	HUGシステムと送迎時の申し送りで共通理解を深めています	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	10	0		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	0	契約時に十分な時間を割いて説明しています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	児発管が中心となって保護者の不安に寄り添い相談に応じています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	6		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10	0	小さなご意見も丁寧かつ迅速に対応しています。重要な問題が起きた時には、社内におけるレポートライン通りに報告し、適切な対応ができるよう心がけています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0		
	35	個人情報に十分注意している	10	0	退室時には必ず施錠をしています	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	6		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	1	教室内に必要事項を掲示しています	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0	月に一回以上の訓練を実施しています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	0	年度毎に虐待に関わる研修を実施し、初任者研修でも取り入れています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	0	グループコミュニケーションツールを駆使して共有しています	